

第5学年 理科

教科目標

- ① 物の溶け方、振り子の運動、電磁石の変化や働きをそれらにかかわる条件に目を向けながら調べ、見いだした問題を計画的に追究したりものづくりをしたりする活動を通して、物の変化の規則性についての見方や考え方を養います。
- ② 植物の発芽から結実までの過程、動物の発生や成長、流水の様子、天気の変化を条件、時間、水量、自然災害などに目を向けながら調べ、見いだした問題を計画的に追究する活動を通して、生命を尊重する態度を育てるとともに、生命の連続性、流水の働き、気象条件の規則性についての見方や考え方を養います。

学習計画

月	単元・題材名	時数	学 習 活 動
4	○ 発芽と成長	14	・ 植物を育て、植物が発芽し成長する過程をそれに関係する条件に目を向けながら調べ、まとめる。
5	○ メダカのたんじょう	7	・ メダカの卵内での変化やメダカの食べ物について、メダカを飼育して調べ、動物の発生や成長、生命の連続性について考える。
6	○ ふりこ	6	・ 振り子の動きの規則性にかかわる条件に着目し、振り子の動きの規則性について調べ、考える。
7	○ 台風接近	9	・ 映像などの情報を活用して、台風が近づいてきたときの天気の変り方や自然災害などに目を向けながら調べる。
9	○ 花から実へ	12	・ 植物を育て、植物の結実の様子をそれらにかかわる条件に目を向けながら調べる。
10	○ 天気の変化	8	・ 雲の量や動きを調べ、天気の変化との関係を理解する。また、気象情報を生活に活用し、雲や天気の変化について予想する。
11	○ 流れる水のはたらき	12	・ 地面を流れる水や川の様子を観察し、流れる水の速さや量、自然災害などに目を向けながら調べる。
12	○ 電流が生み出す力	13	・ 電磁石を作り、電磁石の強さの変化をその要因と関係づけながら調べる。 ・ 電磁石を利用した道具を作る。
1	○ 人の誕生	6	・ 人の母体内での成長について、人の誕生についての資料を活用したりして調べる。
2	○ 受けつがれる生命	2	・ 植物の発芽と成長、結実についての学習や、人やメダカの誕生についての学習を振り返る活動を通して生命の連続性についてまとめる。
3	○ もののとけ方	16	・ 物を水に溶かし、水の温度や量による溶ける限度の違いや、溶けた物の取り出し方、物を水に溶かす前後の全体の質量などを調べる。
授 業 時 数 の 合 計			105時間

理科の評価は

観 点	評 価 基 準	評 価 方 法
自然事象への関心・意欲・態度	自然の事物・現象を意欲的に追求し、生命を尊重するとともに、見いだしたきまりを生活に当てはめてみようとしているかどうかという観点から見ます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習態度 ・ ノート ・ 実験記録 ・ 観察記録 ・ 発言 ・ テスト など 総合的に評価します。
科学的な思考・表現	自然の事物・現象の変化とその要因との関係に問題を見だし、条件に着目して計画的に追及し、量的変化や時間的変化について考察し表現して、問題を解決しているかどうかという観点から見ます。	
観察・実験の技能	問題解決に適した方法を工夫し、装置を組み立てたり使ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を的確に記録しているかどうかという観点から見ます。	
自然事象についての知識・理解	物の溶け方、振り子の運動の規則性、電流に働きや、生命の連続性、流水の働き、気象現象の規則性などについて実感を伴って理解しているかどうかという観点から見ます。	